

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 桃源の丘

## 目標達成計画

作成日: 令和5年 1月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を隔月開催することは、条例で定められていることです。外部者を入れず所内開催として、その議事録をメンバーに届け、更にはそこから意見を収受するという「書面開催」になることを期待します。	時勢を見ながら、対面式の運営推進会議が再び実行できるよう努力する。引き続き書面開催が続く場合はメンバーに必要な書類や議事録を届けそこから意見を収受する形にする。	1・「中止or開催の案内」「事業所通信」「活動報告書」の書面の見直しと作成したものをメンバーに確実に届ける。 2・メンバーからの意見を反映した議事録の作成 3・事業所通信の写真等、レイアウトの工夫、毎月の発行とコメントの改良をする。	6ヶ月
2	23	利用者の意向は口伝えで記録が薄いため「思いを掴むこと」を大切にしている意識付けとしても、ノートなどがあることを期待します。	利用者の意向、要望を口伝えでなく、ノートを作成し、文章化や記録による「見える化」していく。	1・利用者様の意向は、担当スタッフが集約し、各「利用者様ノート」に記入し「見える化」し、全スタッフが把握する。 2・ノートを活かした担当スタッフを中心にしたカンファレンスを行い、利用者様の生活に反映する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。